

## 2022 年度 J/24 スプリングレガッタ

開催地：相模湾 佐島沖  
期間：5月21日(土)～22日(日)  
主催：日本J/24クラス協会 関東支部  
協賛：有限会社トータルプラント



### 帆走指示書(SI)

#### 1. 適用規則

- 1.1 本競技会には、セーリング競技規則2021～2024に定義された「規則」及び国際J/24協会規則(IJCA Class Rule)を適用する。
- 1.2 J/24クラスルールC2.1を次のとおり変更する。
  - (1) 乗員人数の変更を認め、総体重が400kgを超えないことを条件に登録時に登録された乗員リスト内での交代は認める。
  - (2) 複数の艇に重複して登録することはできない。
- 1.3 J/24クラスルールC5.2.b2を次のとおり変更する。
  - (1) ロラン、及び艇の位置を特定する機器の使用を禁止する。艇はレース委員会が用意したGPSを搭載し、それ以外のGPSの使用は禁止する。
  - (2) レース中、搭載したGPSを操作してはならない。また、画面に表示された数値を読み取ってはならない。

#### 2. 競技者への通告

- 2.1 競技者への通告は、オンライン掲示板への掲示と、必要な場合においては、大会参加申し込みに記載された各艇長または海上連絡先の携帯電話への連絡により行う。  
(掲示板URL: <https://www.racingrulesofsailing.org/documents/3979/event>)
- 2.2 海上においては本部艇にL旗を掲揚して通告する。

#### 3. 帆走指示書の変更

- 3.1 レース委員会は、陸上においてそれが発効する当日の予告信号予定時刻90分前までにオンライン掲示板に掲示する。
- 3.2 レース委員会は、水上において、予告信号前にL旗を掲げた運営艇より口頭で帆走指示書の変更を通告することができる。(RRS90.2(c)適用)

#### 4. 陸上で発する信号

陸上で発する信号は、特に行わない。

#### 5. 競技日程

- 5.1 レースの日程は次ページの通りとする。



5月21日(土) 10:25 スタート予告信号時刻

5月22日(日) 10:25 スタート予告信号時刻

5.2 引き続きレースを行う場合、F旗を掲揚する。この場合、F旗降下の1分後に予告信号が発せられる。

5.3 レースは最大7レースを予定している。

5.4 セーリング競技規則29.2の場合を除き、最終日の最終レースは14:30以降のスタートは行わない。

## 6. クラス旗

クラス旗はJ/24クラス旗を用いる。

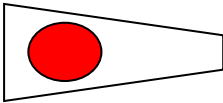
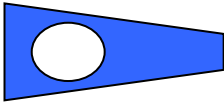
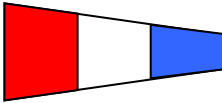

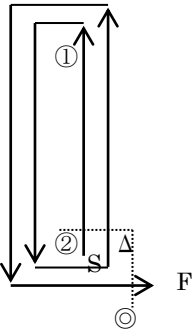
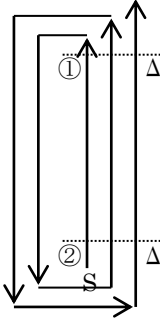
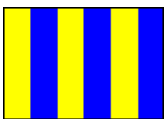
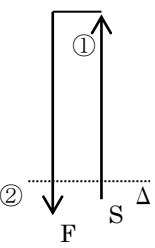
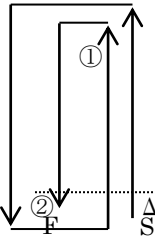
## 7. レースエリア

レースエリアは佐島沖とする。

レース委員会の裁量で海面の選定をする。

## 8. コース及びコース旗

マーク①へのおおよそのコンパス方位は、準備信号前にスタート運営艇に掲示する。

周回数 フィニッシュ方法			
	<p>コース 1 (数字旗 1)</p> <p>S-1-2-F</p> 	<p>コース 2 (数字旗 2)</p> <p>S-1-2-1-2-F</p> 	<p>コース 3 (数字旗 3)</p> <p>S-1-2-1-2-F</p> 
 G旗あり	<p>コース 4 (数字旗 1 + G旗)</p> <p>S-1-F</p> 	<p>コース 5 (数字旗 2 + G旗)</p> <p>S-1-2-1-F</p> 	

## 9. マーク

マーク①及び②は、黄色の円筒形マークを使用する。

## 10. スタート

10.1 スタートは規則 26 を用いて予告信号をスタート信号の 5 分前として、スタートさせる。

10.2 スタートラインは、スターボードの端にあるスタートマーク（運営艇）上でオレンジ色旗を掲揚しているポールとポート端のマークの間とする。

10.3 スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は、DNS と記録される。  
この項は規則 A4 を変更している。

## 11. コースの次のレグの変更

スタート後にコースを変更する場合、新しいマークがまだ設置されていなくても、先頭艇がそのレグを始める前に信号を発せられる。新たに設置するマークには、三角錐のオレンジ色のマークを使用する可能性がある。

## 12. フィニッシュ

フィニッシュラインは、コース 1～2 の場合にはフィニッシュマーク（運営艇）上で青色旗を掲げたポールと風下側の端となるフィニッシング・マークの間とする。コース 3 の場合にはフィニッシュマーク（運営艇）上で青色旗を掲げたポールとマーク①の間とする。コース 4～5 の場合にはフィニッシュマーク（運営艇）上で青色旗を掲げたポールとマーク②の間とする。

## 13. タイムリミット

定義通りスタートした先頭艇のフィニッシュ後、10 分以内にフィニッシュしない艇は DNF と記載される。この項は規則 35 と A4.2 を変更している。

## 14. 抗議

14.1 抗議しようとする艇は、フィニッシュ後本部艇に口頭で抗議の意思と相手艇のセールナンバーを伝えなければならない。

14.2 抗議または救済や審問再開の要求は WEB サイトのオンラインフォーム“Hearing Request (抗議書 (審問リクエスト) フォーム)”にて、適切な締切時間内に提出しなければならない。

14.3 その日の抗議締切時刻は最終レース終了後、またはレース委員会が、本日はレースを行わないという信号を発した後、180 分とする。この項は規則 61.1 と 62.2 を変更している。

14.4 審問の当事者であるか、または証人として名前が挙げられている競技者に審問のことを知らせるため、審問のスケジュールを抗議締切時刻後 20 分以内に掲示する。審問は ZOOM 審問（URL など詳細はオンライン掲示板で別途掲示する）とし、掲示された時刻に始められる。

14.5 レース委員会、テクニカル委員会、またはプロテスト委員会による抗議の通告は規則 61.1(b)に基づき、オンライン掲示板に掲示する。

## 15. 得点

15.1 RRS 付則 A4.1 低得点方式を適用する。本レガッタは 1 レースをもって成立とする。

15.2 5 レース未満しか完了しなかった場合は、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。



5レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

### 16. ペナルティー方式

16.1 規則 44.2「2回転のペナルティー」を適用する。

### 17. 安全規定

17.1 Check-in はその日の最初のレースの予告信号前までにレース委員会の本部艇の後方を、本部艇をスターボード側に見て通過し確認を受けなければならない。

17.2 レースからリタイアした艇はすみやかに運営艇に伝えなければならない。

### 18. ごみの処分

艇は水中にごみを捨ててはならない。

### 19. 無線通信

緊急時に限り、携帯電話の使用を許可する。ただし、救助要請など緊急事態の発信に、レース委員会がコンタクトできない場合があっても、参加艇はレース委員会に求償を求めることはできない。

### 20. 責任の否認

競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。規則 4『レースをすることの決定』参照。主催団体及びこれに関わる全ての団体、役員その他全ての関係者は、競技者がレガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後において受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡にたいして責任を否認する。

以上

